

出前講座プログラム（例）

「地図となかよしー中学生編ー」

◇ねらい：世界や日本の略地図を描き、テーマを決めて地図に表現することで、比べたり、グループに分けたり、違いや広がりや理解しやすいことに気づき、地図で描くよさを実感できる。

◇対象：中学生

◇所要時間：約60分

◇講師：岐阜県図書館 郷土・地図情報係

◇費用：なし

	流れ	準備資料・文字入れ
つ か む と り く む ま と め る	<p>1 導入（岐阜県図書館の紹介、今日の活動のねらいの説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> 岐阜県図書館 地図の図書館 16万点の地図、地理資料 今だからこそできる、地図の勉強は、思考力を高める。 手元にある、教科書や地図帳を上手に生かそう <p>2. 略地図を描いてみよう。</p> <p>（1）世界の略地図を描いてみよう（教科書を使って）</p> <ul style="list-style-type: none"> 基準線が大切（赤道、本初子午線、経度 180° 日付変更線） 【確認】①アフリカ大陸と赤道 ②南アメリカ大陸と赤道 ③ユーラシア大陸と赤道 <p>（2）日本の略地図を描いてみよう。（教科書を使って）</p> <ul style="list-style-type: none"> 基準線が大切（北緯 35 度、東経 135 度） （1 年生はまだ勉強していないけど、覚えておこう） 4つのまとまりのだいたいの大きさの比率も大切 【確認】①交点が兵庫県のあたり ②四国と九州は左下の枠 ③岐阜県よりも東はほとんどが右上の枠 <p>3. 略地図をいかして自分だけの地図を描こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> →自分が行ってみたい国、県を探して記入しよう →世界、日本のベスト3記入しよう。（人口、米の生産量、山の高さ、川の長さ、大きな国、県など） 地図帳が生かせるよ →新幹線はどこを通っているかな。 世界や日本の略地図を描いて、その上にいろいろな情報をのせよう。自分の好きなことや、興味があること、幅広い勉強ができるね。作品にもなるね。 <p>4. 感想を交流しよう。</p> <p>5. 地図について深める方法を伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国土地理院 HP から最新の地形図を見てみよう。 →自分の知っている場所の地形図を見てみよう。 図書館 HP 詳細検索、古地図画像を見てみよう。 →昔の地名に触れてみよう。例えば、美濃の斉藤道三 	<p>準備資料・文字入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> プレゼン画像ですっきりわかりやすく。（プロジェクター・スクリーンのある場所） 略地図を描くポイントを明らかにして説明をする。 【講師】 <ul style="list-style-type: none"> いくつかでのテーマ例を提示する。 【補助：担任、担当】 <ul style="list-style-type: none"> 子どもが作品のイメージをもてるように、声かけ、補助をお願いします。 感想から地図で表現するよさを価値づけます。 地図に興味を持った生徒が自分で学習ができるような HP 等を紹介します。

～活動を計画するにあたって～

※活動に必要な筆記用具（ペン）等を各自持参させてください。

※YouTube に 5 分程度の動画が公開してあります。「清流の国ぎふ」「地図」で検索をし、事前に見ていただくと描く地図のイメージが持てます。